



### 思ひ出草 哲

古いスクラップブックから

#### 上川丸船中

(大正八年秋稿再)  
び樺太への一函

北のはての國  
はるかなる海の落日  
薄光の悲しさよ

彼は断片的に浮んで来る  
色んな文句を側にあつた日  
運上人路傳の表紙裏に書い  
た。紙が無いと云ふわけは  
はないが其の時々浮んで来  
る詩や歌を手近な書籍の表  
紙や餘白に書き込むのは餘  
り感服出来ぬ彼の癖の一つ  
であつた。

え駄目だ 現在の俺に  
何で詩や歌が作れるものか  
二六時中安住の地を見出せ  
ないで羨望してゐる俺にそ  
んな事は柄や無い……  
彼は吐き出すように心に  
叫んで泉筆を片づけるので  
あつた。

彼は日蓮上人の本を當て  
ども無しに展いて見始めた  
がいろは順に二三行宛宛書  
いてある御傳記はどれも之  
れも彼の知り切つてゐる事  
許りであつた。

こんなものでも……  
行つた時呉れてよ……  
……と彼は法……寺の住職  
をしてゐる……故郷の……  
の好意を想つた、そして古  
稀に逢つてゐる大信父と、  
一度位生前會ふ事が出来  
る……

#### ラヂオ番組

……三十日……  
東京 J.O.A.K.  
八時前九時氣象通報  
八時十分茶室料理(寄  
せもの) 茶室研究所  
九時三十分(子供の時間)  
……

休刊 大正日 第一 第三日曜  
定 價 一ヶ月 六十錢 三ヶ月  
廣告料 發行六十錢 指定付録  
……

コック部屋からは茶碗の  
カチ合ふ音が聞こえて来た  
夕餐は一同に配られた、  
彼は昨晩買ったが飲み度  
無いので八分程残して置い  
た正宗を飲み始めたが家を  
出て以來の睡眠不足や何か  
情を盡した。

#### 秋ふかし

市川健次

風吹きとほる  
部屋の中  
机をふいて  
据をまじした  
色つややかに  
うれた柿  
盆にもつて  
そなへました  
酒の徳利に  
野菊の花  
すきふたもと  
活けました  
月はなけれど  
ふかみ行く  
秋清らかに  
すみわたる

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

#### 拈華微笑

訓。根がセメン  
ト丈けに面白い  
本籍者数に匹敵  
大人しい子に菓  
子に濟む不可  
入山が除隊兵の  
無敵討し

……  
……  
……  
……

#### 講談

……  
……  
……  
……

#### 市川健次

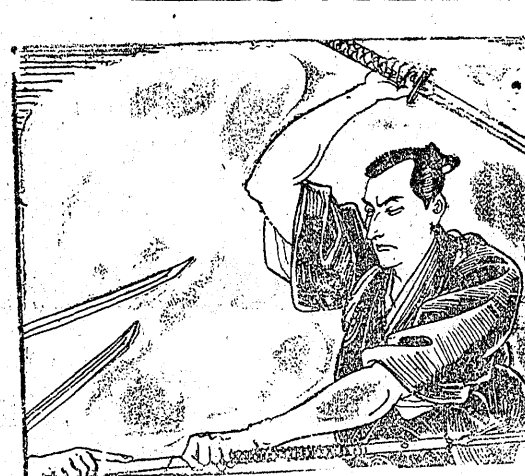
……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……



……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

……  
……  
……  
……

#### そばから

まくらあたまのため  
そばからの枕は頭の爲には一番良いと申されて居ります  
そばから 一舂 八錢  
そば 一舂 六錢  
平町土橋 福麥マルマン商店 電話四八九番

#### 度量衡計量器

吸入用酸素  
素吸入器  
関内薬局  
電話四〇番

#### 耳鼻咽喉科専門

合津醫院  
平町田町七一  
電話五五九  
(入院應需)

#### 時計の御用命は

山崎時計専門店  
平町五丁目新川町通り  
(吉田屋敷物店向)

#### 毛糸

編物夜間御教へ致シマス  
優等毛糸 一オンス 十二錢  
中細毛糸 一オンス 十四錢  
極細毛糸 一オンス 十八錢  
産霜系降毛 一オンス 十八錢  
一付度(十六オンス)以上は御値上げ差上マデ  
編物器具類ナランナ品デモハシモトヤサ  
編物ニ合セ致シマス  
平町田町 ハシモトヤサ店

#### 冬のサロン

暖房装置完備しました  
暖かい御飲物  
暖かい御料理  
そしてカクテル種々  
洋食通の季節になりました  
ドーゾ御来店を

#### 新マツダ斯瓦入

電球三割値下  
十五ワット 三十錢  
二十五ワット 三十五錢  
四十ワット 三十五錢  
六十ワット 三十五錢  
百ワット 六十錢  
一個デモ御電話ガアレバ早速御届ケイタシマス  
是非御用命ヲ願マス  
特約店 大谷時計病院  
電話十九番

#### 特賣!!!

たひら正宗 福島縣清酒品評會  
花 春 優等賞受領  
醬油醸造元  
山崎合名會社  
電話一〇番

#### 開店披露

永らく皆様の御恩顧を頂きました  
叶家を廢めまして  
私此の度左記料理店を  
開きました  
何卒倍舊の御引立を願ひます  
平町田町(元千鳥跡)  
君乃家  
十一月二十七日  
電話三八二番

#### 山崎合名會社

電話一〇番

#### 廣瀨支店

電話五四

#### 山崎合名會社

電話一〇番

#### 山崎合名會社

電話一〇番

# 平町へ流れ寄る

## 不況に追はれた人々

本籍者を凌ぐ現在の寄留者  
學齡兒童統計に廓然と現る

町役場最近の調査によれば、平町に流入する寄留者の数は、去年に於ける同町の學齡兒童統計に廓然と現る。明年度に於ける同町の學齡兒童統計に廓然と現る。...

# 質素な兵隊に限り 全部を採用する

入山炭礦所職員の入營つてゐると、除隊に就ては従來質素を旨とし、能く限り充てを節約す。...

# 警城セメン合同 根本的立直し策

交際着々進行の模様  
空前の難境に陥つたセメン。められ合同も關係代表の巨ト合社に何等かの形式に於て、頭間に止む。...

# 平第一小學校の 少年消防近く成る

來月中發會の豫定  
平第一校の高等科生徒二百餘名が、少年消防隊の組織を成る。...

# 富山縣の 大地に

目下死傷なし  
今二十九日午前十時頃、富山縣見野村米村に、大地震が起つた。...

# 貧民救済に 百圓寄附

音樂會の純益  
平町白銀町鐵道官舎平町、貧民救済に百圓寄附した。...

# 新兩切りコハク 平町へも荷が居る

去る三日新製紙  
平町へも荷が居る。新製紙の原料として、コハクが用いられる。...

# 連日章魚の大漁

八百貫千貫の水揚げ  
平町港に連日大漁が続く。連日章魚の大漁で、水揚げが八百貫千貫に達した。...

# 青年團總會 廿日赤井校で

聯合唱歌會  
平町青年團聯合總會、廿日赤井校で聯合唱歌會を開いた。...

# 体協支部長 會我校長就任

赤井第一、第二、平津、小  
川、川前、榎賣小學校聯合、體協支部長に就任した。...

# 控訴院判檢事一行が 夜間の實地檢證

内郷村不動炭礦  
控訴院判檢事一行が、夜間の實地檢證を行った。...

# 勿來の痴漢 懲役三年

けふ言渡さる  
去月一日勿來町大字西澤地、痴漢が懲役三年を食った。...

# 前田醫院

院長 前田晴美  
植田町電話二二四

# 市原病院

院長 市原卯太郎  
平町町電二一四

# 高久病院

院長 高久忠  
平町町電五一三

# 上田醫院

院長 上田耕作  
平町町電二二九

# 親戚

<b>吉田眼科病院</b> 平町紺屋町 内科 外科 小児科 電話 七二一	<b>三井呉服店</b> 美佐男御召 優秀銘仙陳列特賣	<b>藤沼醫院</b> 花柳科 小兒科 電話 七〇七	<b>大和田醫院</b> 耳鼻咽喉科 牙科 電話 七〇七	<b>父大谷喜作儀</b> 養中之處本朝一時死去致候間此段 御通知二代へ謹告候
---	-----------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	---